

自民党市民クラブ市議会報告

執筆責任者
箕面市西小路 4-6-1
TEL 072-724-6700

藤田 貴支

2月20日から3月28日までの日程で行われた平成29年第1回定例会(3月議会)のご報告を致します。平成29年度の予算を中心に、北大阪急行線延伸事業、船場地区の街づくりや新たな小学校建設、大阪大学箕面キャンパス移転など、箕面市の主要施策についても審議しました。

平成29年度予算について

平成29年度一般会計予算額

522億70百万円



彩都・止々呂美小中一貫校の校舎増築、定員拡大に伴う保育給付費の増、(仮称)箕面船場駅前の用地買収などにより、昨年より52億40百万円の増額(+11.1%)となります。<過去最大級>

平成29年度全会計(一般会計・特別会計・企業会計の合計)の予算額

1,497億41百万円

競艇事業会計において、SG競走(グランプリ)の開催年にあたるため予算規模が拡大し、昨年より158億34百万円の増額(+11.8%)となります。

※特別会計・・・国民健康保険事業費・後期高齢者医療事業費・介護保険事業費など

※企業会計・・・病院事業・水道事業・下水道事業・競艇事業

過去最大級の
予算編成でも！！

財政の健全化判断比率は全ての指標において良好です！

<いずれも数値が小さいほど健全であることを示します>

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
H29年度箕面市の数値	-4.72%	-42.30%	-0.2%	-20.3%
早期健全化基準 (破たんの恐れあり)	12.04%	17.04%	25.0%	350.0%
財政再生基準 (破たん状態)	20.00%	30.00%	35.0%	—

実質赤字比率 一般会計の赤字の程度で、財政運営の深刻度を示す

連結実質赤字比率 一般会計・特別会計・企業会計を合算した赤字の程度で、財政運営の深刻度を示す

実質公債費比率 一般会計の市債返済額などの大きさで、資金繰りの危険度を示す

将来負担比率 一般会計の市債や将来支払う可能性のある負担などの残高の程度で、将来の財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す。(財政再生基準は設けていない)



大阪大学箕面キャンパスの移転

平成28年4月に「大阪大学箕面キャンパスの移転に係る合意書」を国立大学法人大阪大学と箕面市は締結し、平成33年4月新キャンパス(船場地区)オープンに向け協議を重ねてきました。新キャンパス用地が船場の区画整理地内にあることから、箕面市が先行取得するなど移転スキームに調整が必要でありましたが、無事協議が成立しました。

<大阪大学現キャンパス(粟生間谷東地区)を箕面市が取得>

取得費用の内訳

土地の費用 70億5,000万円 (140,400㎡)

建物の費用 27億3,000万円 (平成33年春以降取得)

※現キャンパス跡地を大阪大学が民間に売却し乱開発されることを防ぐため、箕面市が取得して活用方法を考えていきます

<大阪大学新キャンパス(船場地区)を大阪大学が取得>

土地の費用 26億8,800万円 (8,000㎡)



英語教育の強化

平成29年2学期から、小中学校の外国人英語指導助手(ALT)を34名から48名に拡大します。
これにより、今まで以上にネイティブスピーカーとのかかわりの濃い授業となります。

小学校

45分授業に3人のALTが入り、クラスを3つのグループに分けて、英語に接する量を増やします

※現在は45分授業に2人のALTが授業支援し、グループ分けはない

中学校

週5回の英語授業のうち、3回をALTが授業支援します

※現在は週5回の英語授業のうち、2回をALTが授業支援している

保育所・幼稚園

近隣の小学校から2週間に1回程度ALTを派遣し、英語活動を実施します

※現在は月に1回程度ALTを派遣している



皆さまの声を聞かせて下さい

自民党市民クラブでは、箕面市の街づくりや教育・福祉・医療など市政全般についてご意見をいただき箕面市をさらに良くしていきたいと考えております。

箕面市議会 自民党市民クラブ

〒562-0003 箕面市西小路4-6-1(箕面市役所内)

TEL/FAX (072) 724 - 6700